



あやしい電話はすぐに相談を！ 振り込め詐欺被害防止キャンペーン

4月15日、江差信用金庫熊石支店で、八雲警察署熊石駐在所、相沼駐在所と同支店職員による振り込め詐欺被害防止キャンペーンが行われました。

15日は年金の支給日にあたることから、お年寄りなどが振り込め詐欺の被害にあわないよう「特殊詐欺臨時相談窓口」を設置し、振り込め詐欺被害防止に関するリーフレットや啓発グッズを配布しながら注意を呼びかけました。

道内各地で振り込め詐欺などのいわゆる特殊詐欺の被害が多発しており、八雲警察署熊石駐在所の松本智志所長は「あやしい電話が来たらずちに相談してください」と話していました。



甘く育て！大きく育て！ ライオンズクラブ主催植樹祭

4月18日、道立公園噴火湾パノラマパーク果樹園にて、八雲ライオンズクラブ主催の植樹祭が開催され、町内の林業関係団体等の指導の下、道・町議会議員、浜松小学校・山越小学校など児童・保護者ら、ライオンズクラブ会員など約65人が参加しました。

参加者は、ブルーベリー100本、ハスカップ40本、カシス40本を植樹を行うと共に、今まで植樹してきた果樹の除草など管理を行いました。参加した小学生の父兄からは「学校や自宅でできない経験であり、自然と触れ合う事が出来て、子どもたちも喜んでいる」と子どもらと共に植樹を楽しみました。主催者代表の篠原会長は「5年ほどこの活動に取り組んでおり、今後も地域に貢献していきたい」と意気込みを語りました。



津軽の伝統工芸、津軽たこをやくもの空へ！ たこづくり講習会

4月18日、公民館にて教育委員会主催のたこづくり講習会が行われ、青森県弘前市の津軽たこ絵師の成田幻節氏の指導のもと、約14人が参加しました。

参加者は、三国志に出てくる「祝融夫人」を描き、津軽たこの特徴の青森県産のひば材の骨組みに絵を貼り、悪戦苦闘しながら思い思いにたこを完成させました。完成後は、山からの残雪の冷気が残る春風の中、遊楽部公園でたこ上げを楽しみました。参加者の中には、夏に八雲町へ遊びにくる孫のためにたこを作成したという方もおり、大人も津軽地方の伝統に触れる貴重な体験を楽しみました。



春の味、満開！ 落部漁港 ボタンエビ漁 春の陣

3月から4月はボタンエビ(トヤマエビ)の春漁の時期。4月20日、落部漁業協同組合所属第35長栄丸の船上では、ボタンエビを全国に出荷する準備を行っていました。落部漁協職員からは「濃厚な味わいが特徴の落部産ボタンエビは関東方面で主に購入されており、今年の春漁は去年より多く捕れたので、八雲の味をいつもより味わって頂けたのでは」と語っていました。ボタンエビ漁は資源保護のために春は3月～4月、秋は9月～11月までとなっており、漁の風景は、春の風物詩の1つとなっています。

